

第1回武雄市部活動アンケートの結果について

1 武雄市部活動アンケート（第1回）

（1）実施期間

令和5年9月20（水）～10月13日（金）

（2）方式

悉皆調査方式（全数調査）

（3）対象

- 武雄市立小学校児童（5・6年生）及びその保護者
- 武雄市立中学校生徒（1・2年生）及びその保護者
- 武雄市立小中学校教職員（管理職を含む）

（4）対象及び回答人数・率

校種等	回答人数／全人数（％）
小学生（5・6年生）	872／915（95.3％）
中学生（1・2年生）	747／829（90.1％）
小学生保護者（5・6年生）	449／？
中学生保護者（1・2年生）	340／？
小学校教職員	189／240（78.8％）
中学校教職員	80／118（67.8％）

2 結果の概要

- ・ 小学生が中学校でやってみたい部活動の上位
①バドミントン（16.5％）②美術（15.7％）③サッカー（15.5％）
- ・ 中学生の活動状況
学校の運動部活動（60.8％）、学校の文化部活動（10.4％）、社会体育（15.5％）、地域の文化芸術活動（2.5％）
- ・ 所属部活動の人数が少ない場合の他校との合同練習等への参加
【中学生】
したい（32.9％）、したくない（19.8％）、分からない（30.3％）
【保護者】
小学校：させたい（45.7％）、させたくない（7.6％）、分からない（41.0％）
中学校：させたい（44.4％）、させたくない（9.7％）、分からない（35.9％）
- ・ 中学校部活動顧問の専門性
経験あり（43.8％）、経験なし（50.0％）、経験ないが指導歴長い（6.2％）
- ・ 小中教職員の地域部活動への参加意向
参加したい（1.9％）、どちらかと言えば参加したい（5.9％）、分からない（14.5％）
どちらかと言えば参加したくない（18.2％）、参加したくない（57.6％）

小学生質問項目（872／915人回答）

Q 1 小学校

- 武雄小:108人(11.8%) 御船小:187人(20.4%) 朝日小:137人(14.9%)
若木小:31人(3.8%) 武内小:42人(4.5%) 西川小:30人(3.2%)
東川小:59人(6.4%) 橘小:46人(5.0%) 山東小:90人(9.8%)
山西小:90人(9.8%) 北方小:111人(12.1%)

Q 2 学年

- 5年生:416人(47.7%) 6年生:456人(52.3%)

Q 3 現在参加しているスポーツ・文化活動・習い事（複数回答可）

- 軟式野球:90人(10.3%) 硬式野球:11人(1.3%) ソフトボール:2人(0.2%)
陸上:57人(6.5%) サッカー:87人(10.0%) ソフトテニス:17人(1.9%)
硬式テニス:7人(0.8%) バスケットボール:31人(3.6%)
バレーボール:49人(5.6%) バドミントン:48人(5.5%)
卓球:58人(6.7%) 水泳:58人(6.7%) 剣道:17人(1.9%)
柔道:7人(0.8%) 弓道:2人(0.2%) 相撲:4人(0.5%)
空手:25人(2.9%) 合気道:4人(0.5%) 少林寺拳法:3人(0.3%)
吹奏楽:3人(0.3%) 美術:4人(0.5%) 書道:169人(19.4%)
科学:2人(0.2%) 特になし:230人(26.4%)
その他（自由記述）：ダンス、フットサルなど

Q 4 中学生になってやってみたい部活動・社会体育・文化活動・習い事（2つまで回答可）

- 軟式野球:77人(8.8%) 硬式野球:55人(6.3%) ソフトボール:13人(1.5%)
陸上:118人(13.5%) サッカー:135人(15.5%) ソフトテニス:93人(10.7%)
硬式テニス:27人(3.1%) バスケットボール:125人(14.3%)
バレーボール:95人(10.9%) バドミントン:144人(16.5%)
卓球:91人(10.4%) 水泳:30人(3.4%) 剣道:13人(1.5%)
柔道:6人(0.7%) 弓道:48人(5.5%) 相撲:0人
空手:20人(2.3%) 合気道:4人(0.5%) 少林寺拳法:4人(0.5%)
吹奏楽:64人(7.3%) 美術:137人(15.7%) 書道:49人(5.6%)
科学:53人(6.1%) 特になし:226人(25.9%)
その他（自由記述）：ダンス、フットサルなど

Q 5 部活動、地域スポーツクラブや文化活動・習い事の理由（複数回答可）

- 技術力向上のため:287人(33.9%) 体力をつけるため:405人(46.4%)
試合に勝つ／コンクールに入賞する:211人(24.2%)
精神力をつけるため:154人(17.7%) 礼儀・作法を身に付けるため:127人(14.6%)
仲間と協力する力を身に付けるため:244人(28.0%)
友だちづくりのため:93人(10.7%) 参加していない（しない）:178人(20.4%)
その他（自由記述）

Q 6 進学する中学校にやりたい部活動がない／あっても部員数が極端に少ない場合、学校の部活動には入らず、社会体育や文化活動・習い事に参加したいですか。

参加したい:267人(30.6%) 参加しない:149人(17.1%) 分からない:456人(52.3%)

Q 7 現在、スポーツ庁・文化庁では、休日(土日、祝日)の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか。

よく知っている:28人(3.2%) やや知っている:88人(10.1%)

あまり知らない:286人(32.6%) 全く知らない:472人(54.1%)

中学生質問項目 (747 / 829人回答)

Q 1 学校

武雄中:398人(53.3%) 武北中:59人(7.9%) 川登中:52人(7.0%)

山内中:154人(20.6%) 北方中:84人(11.2%)

Q 2 学年

1年 :343人(45.9%) 2年 :404人(54.1%)

Q 3 現在参加しているスポーツ・文化活動・習い事(複数回答可)

学校の運動部活動:454人(60.8%) 学校の文化部活動:78人(10.4%)

地域スポーツクラブ(社会体育):116人(15.5%)

地域の文化芸術活動:19人(2.5%) していない:80人(10.7%)

Q 4 複数の部活動、地域スポーツクラブ(社会体育)や文化活動・習い事に参加したいですか。

参加したい:120人(16.1%) 参加したくない:272人(36.4%)

すでに複数の活動に参加している:99人(13.3%) 分からない:256人(34.3%)

Q 5 部活動、地域スポーツクラブ(社会体育)や文化活動・習い事に参加する(している)理由(複数回答可)

技術力向上のため:381人(51%) 体力をつけるため:473人(63.3%)

試合に勝つ／コンクールに入賞するため:317人(42.4%)

精神力をつけるため:227人(30.4%) 礼儀・作法を身に付けるため:240人(32.1%)

協調性を身に付けるため:341人(45.6%)

友だちづくりのため:170人(22.8%) 参加していない:90人(12.0%)

その他(自由記述)

Q 6 所属している部活動の部員数が極端に少ない(今後少なくなる)場合、他の中学校との合同で練習したり、大会に参加したりしたいですか。

したい:246人(32.9%) したくない:148人(19.8%) 分からない:226人(30.3%)

部活動に入っていない:127人(17.0%)

Q 7 現在、スポーツ庁・文化庁では、休日(土日、祝日)の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか。

よく知っている:13人(1.7%) やや知っている:91人(12.2%)

あまり知らない:265人(35.5%) 全く知らない :378人(50.6%)

保護者（小）質問項目（449人回答）

Q 1 お子様に通っている小・中学校

- 武雄小:85人(18.9%) 御船小:111人(24.7%) 朝日小:69人(15.4%)
若木小:16人(3.6%) 武内小:12人(2.7%) 西川小:13人(2.9%)
東川小:23人(5.1%) 橘小:32人(7.1%) 山東小:25人(5.6%)
山西小:27人(6.0%) 北方小:36人(8.0%)

Q 2 現在、スポーツ庁・文化庁では、休日（土日、祝日）の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか。

- よく知っている:26人(5.8%) やや知っている:139人(31.0%)
あまり知らない:162人(36.1%) 全く知らない:122人(17.2%)

Q 3 中学校在籍中（進学後）、お子様を部活動、地域スポーツクラブ（社会体育）や文化芸術活動・習い事に参加させる（させている）理由（複数回答可）

- 技術力向上のため:151人(33.6%) 体力をつけるため:293人(65.3%)
試合に勝つ／コンクールに入賞するため:70人(15.6%)
精神力をつけるため:257人(57.2%) 礼儀・作法を身に付けるため:266人(59.2%)
協調性を身に付けるため:354人(78.8%) 友だちづくりのため:207人(46.1%)
参加させていない／させない:24人(5.3%) その他（自由記述）

Q 4 中学校在籍中（進学後）、お子様を複数の部活動、地域スポーツ（社会体育）や文化芸術活動に参加させたいと思いますか。

- 参加させたい:179人(33.9%) 参加させたくない:66人(14.7%)
すでに複数の活動に参加させている:57人(12.7%) 分からない:147人(32.7%)

Q 5 お子様が所属している（中学校進学後に所属する）部活動の部員数が極端に少ない（今後少なくなる）場合、他の中学校との合同で練習したり、大会に参加したりさせたいですか。

- させたい:205人(45.7%) させたくない:34人(7.6%) 分からない:184人(41.0%)
部活動に入っていない（入らない）:26人(5.8%)

Q 7 部活動の地域移行について知りたい内容は何ですか。（複数回答可）

- 武雄市の部活動の現状:258人(57.5%) 部活動改革の背景:74人(16.5%)
部活動改革の方向性:141人(37.4%)
地域部活動の実施主体(受け皿):173人(38.5%) 地域部活動の指導者:228人(50.8%)
地域部活動の活動場所:204人(45.4%) 中体連(大会):129人(28.7%)
中体連以外の大会:96人(21.4%) 会費や保険等の費用:179人(39.9%)
学習指導要領等関連諸制度:39人(8.7%)
学校の働き方改革(兼職兼業含む):64人(14.3%) その他(自由記述)

保護者（中）質問項目（340人回答）

Q 1 お子様に通っている小・中学校

- 武雄中:198人(58.2%) 武北中:29人(8.5%) 川登中:17人(5.0%)
山内中:65人(19.1%) 北方中:31人(9.1%)

Q 2 現在、スポーツ庁・文化庁では、休日（土日、祝日）の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか。

- よく知っている:24人(7.1%) やや知っている:143人(42.1%)
あまり知らない:127人(37.4%) 全く知らない:46人(13.5%)

Q 3 中学校在籍中（進学後）、お子様を部活動、地域スポーツクラブ（社会体育）や文化芸術活動・習い事に参加させる（させている）理由（複数回答可）

- 技術力向上のため:127人(37.4%) 体力をつけるため:215人(63.2%)
試合に勝つ／コンクールに入賞するため:49人(14.4%)
精神力をつけるため:192人(56.5%) 礼儀・作法を身に付けるため:196人(57.6%)
協調性を身に付けるため:253人(74.4%) 友だちづくりのため:118人(34.7%)
参加させていない／させない:23人(6.8%) その他（自由記述）

Q 4 中学校在籍中（進学後）、お子様を複数の部活動、地域スポーツ（社会体育）や文化芸術活動に参加させたいと思いますか

- 参加させたい:84人(24.7%) 参加させたくない:91人(26.8%)
すでに複数の活動に参加させている:55人(16.2%) 分からない:110人(32.4%)

Q 5 お子様が所属している（中学校進学後に所属する）部活動の部員数が極端に少ない（今後少なくなる）場合、他の中学校との合同で練習したり、大会に参加したりさせたいですか。

- させたい:151人(44.4%) させたくない:33人(9.7%)
分からない:122人(35.9%) 部活動に入っていない（入らない）:34人(10.0%)

Q 6 部活動の地域移行について知りたい内容（複数回答可）

- 武雄市の部活動の現状:141人(41.5%) 部活動改革の背景:68人(20.0%)
部活動改革の方向性:137人(40.3%)
地域部活動の実施主体(受け皿):143人(42.1%)
地域部活動の指導者:175人(51.5%) 地域部活動の活動場所:156人(45.9%)
中体連(大会):96人(28.2%) 中体連以外の大会:76人(22.4%)
会費や保険等の費用:123人(36.2%) 学習指導要領等関連諸制度:33人(9.7%)
学校の働き方改革(兼職兼業含む):60人(17.6%) その他(自由記述)

教職員（小中）質問項目（269／358人回答）

Q 1 勤務校の校種

小学校:189人(70.3%) 中学校:80人(29.7%)

Q 2 年齢

20代:76人(28.3%) 30代:56人(29.8%)
40代:31人(31.5%) 50代:78人(29.0%) 60代以上:28人(10.4%)

Q 3 顧問を務める部活動は、自身も経験のある競技等ですか。（中学校教員のみ回答）

経験がある:35人(43.8%) 経験がない:40人(50.0%)
経験はないが、指導歴が長く慣れている : 5人(6.2%)

Q 4 地域スポーツクラブや文化芸術活動に指導者（外部コーチ等）として関わっていますか。

関わっている:12人(4.5%) 関わっていない:257人(95.5%)

Q 5 現在、スポーツ庁・文化庁では、休日（土日、祝日）の部活動の地域移行を令和7年度末までに推進しています。そのことについて知っていますか。

よく知っている:49人(18.2%) やや知っている:162人(60.2%)
あまり知らない:48人(17.8%) 全く知らない : 10人(3.7%)

Q 6 将来的に休日の部活動が地域移行された場合、指導者として参加したいですか。（兼職兼業を申請して指導することが想定されています。）

参加したい : 5人(1.9%) どちらかと言えば参加したい:16人(5.9%)
分からない : 39人(14.5%) どちらかと言えば参加したくない:49人(18.2%)
参加したくない:155人(57.6%) その他（自由記述）

Q 7 部活動の地域移行について知りたい内容（複数回答可）

武雄市の部活動の現状:119人(44.2%) 部活動改革の背景:18人(6.7%)
部活動改革の方向性 :112人(41.6%)
地域部活動の実施主体(受け皿):101人(37.5%)
地域部活動の指導者 : 94人(34.9%) 地域部活動の活動場所 :66人(24.5%)
中体連(大会) : 53人(19.7%) 中体連以外の大会 :34人(12.6%)
会費や保険等の費用 : 49人(18.2%) 学習指導要領等関連諸制度:26人(9.7%)
学校の働き方改革(兼職兼業含む):161人(59.9%) その他(自由記述)

自由記述欄要約

【小中保護者】

- ・指導者の育成と発掘が必要。
- ・保護者の送迎負担が大きいため、部活動に参加させるのは不安である。公的な支援が必要。
- ・学校部活動に加え、社会体育や民間のクラブ活動など、幅広い選択肢があるべき。
- ・教職員の働き方改革も考慮すべき。
- ・地域によって条件が異なることに懸念がある。
- ・現状の部活動にない競技の導入を検討してほしい。
- ・地域移行の目的や意義が分からない。
- ・学校単独で活動できればそれが最善だが、現状では合同で活動するしかない。
- ・学校部活動としての良さが失われないか心配。
- ・地域移行の情報開示を進めてほしい。

【小中教職員】

- ・平日の学校部活動と休日の地域部活動を連携させ、勝利至上主義に陥らないように目的を共有する必要がある。
- ・現状では、教員の超勤や部活動指導への負担が大きすぎる。
- ・部活動を学校から切り離すことは、指導者の確保の観点から難しいのでは。
- ・部活動顧問への報酬や待遇の改善が求められており、地域移行の実現に期待している。
- ・教員の負担軽減や休日の確保をお願いしたい。
- ・地域移行に関する情報が不足している。具体的な進捗が見えない。
- ・部活動の意義の再考、外部委託による指導者の確保など、部活動の改革が必要とされている。